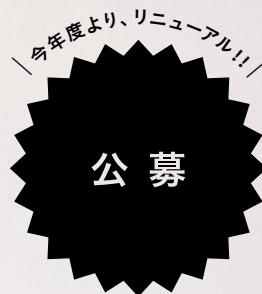


アーティスト・サポート・プログラム
enoco [study?] #5



Artist Support Program enoco [study?] #5

募集期間

2017.10.16 mon - 11.30 thu

リニューアル・ポイント

- 1 「成果発表の場所や形態を自由に」
制作プラン・プロセスを一般に公開する方針はそのままに、
発表の場所・形態・日数は問いません

※諸調整やenocoとの協議の結果、応募時のプランから変更となる場合があります

- 2 「制作費を10万円から20万円に増額」

「社会や他者と関わることを通して、
表現やアートの可能性を拓く」ための
実験や実践を行うアーティストを募集し、
約3ヶ月間の制作と発表のサポートを行います

enokojima creates osaka

enoco

www.enokojima-art.jp

※背景写真は enoco [study?] #4 冬木遼太郎「A NEGATIVE EVAGINATE」展示風景の一部 (2017)

enoco[study?] #5

大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco]は、「社会や他者と関わることを通して、表現やアートの可能性を拓く」ための実験や実践を行うアーティストを公募により選出し、制作と発表のサポートを行います。

2013年にスタートし、第5回目を迎えるアーティスト・サポート・プログラムenoco[study?]。昨年度まで、入選アーティストは3ヶ月間制作を行い、その成果をenoco館内のギャラリーにおいて展覧会形式で発表するという条件で実施してきましたが、今年度より成果の発表の形式や場所を自由に提案いただく形式へとリニューアルします。ただし、enocoと対話・協働しながらプログラムを進めること、制作プラン・プロセスを一般に公開するという方針は変わりません。社会や他者に自己をひらきながら、[study=勉強する, 研究する, 検討する, 観察する, 練習する]という姿勢で表現の実験・実践を試みるプランを広く募集します。

【入選アーティストに課せられる要件】

- 2017年12月から2018年3月にかけて発表に向けた新作を制作すること
- 2018年3月以降に応募プランに基づいた制作の成果を発表すること
発表の場所・形態・日数は問いません。応募時に発表についてのおおよそのプランを提示してください。ただし、諸調整やenocoとの協議の結果、応募時のプランから場所や形態が変更となることもあります。またenoco館内での展覧会を希望する場合は、3月上旬～下旬にかけて2週間程度、ギャラリー（ルーム2）を使用することが可能です。詳細はWEBをご確認ください。
- 制作期間中に参加型のプログラム（ワークショップ等）を1回以上実施すること
- enoco館内のアトリエを使用する場合、制作期間中にアトリエ公開を行うこと
- 展覧会プランについて中間発表を行うこと（1月下旬～2月初旬を予定）
- 展覧会終了後にプログラムのレポートを提出すること（WEBサイトにて公開予定）

【サポート内容】

- 制作用アトリエの無償貸与（ルーム11 約35.3㎡を予定 / 10:00～21:00 月曜休館）
- 制作補助費20万円の支給
- 広報サポート（WEBサイト等での広報、プレスリリース発行、チラシ作成など）
- enocoスタッフによる制作・発表の実施サポート
- ゲスト審査員によるレビュー

【募集人数】

1名（もしくは1グループ）

【応募条件】

- 2017年11月末日時点で40歳以下であること
- 経歴・国籍は問いませんが日本語でのコミュニケーションがとれること

【応募資料】

- 郵送もしくは持参での受付とします。
- 所定の応募用紙 ⇒ <http://www.enokojima-art.jp> よりダウンロード可能
- 制作・発表プランのイメージ資料 ⇒ A3サイズ5枚以内、片面、書式自由
- これまでの作品制作・展覧会実施などの経歴がわかる資料 ⇒ A4サイズ10枚以内、片面、書式自由、映像資料はDVDで30分以内、音源資料はCDで提出
- ※ 応募資料は原則として返却しません。また、応募の際にいただいた個人情報は応募に関する問い合わせ・選考結果についての連絡・審査の目的以外に使用しません。

【審査基準】

下記に基づき、100点満点の審査を行います

1. プランにオリジナリティがあるか、作品としてのクオリティが期待できるか（40点）
2. 社会や他者と関わることへの積極的な姿勢や視点があるか（20点）
3. プランの計画性・実現可能性は十分か（10点）
4. enocoの特性を考慮した提案がされているか（10点）
5. プランが今後の創作活動につながり、将来性・発展性があるか（20点）

【審査員】

- 奥村一郎 (ichiro okumura) / 和歌山県立近代美術館 学芸員
- 小林瑠音 (rune kobayashi) / 文化政策研究者
- 大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] 企画部門

【募集期間】

2017年10月16日（月）～11月30日（木）※必着

※封筒に「study? 応募資料」と朱書きしてください。

※持参の場合は、enoco1F事務所まで直接ご持参ください。受付時間10:00～21:00（月曜休館）

【スケジュール】

- 2017年10月16日～11月30日 …………… 公募期間
- 2017年12月中旬 …………… 入選アーティスト決定・発表
- 2017年12月～2018年3月 …………… 制作期間
- 2018年3月以降 …………… 成果発表の実施
- 2018年3月末 …………… 報告書の提出・公開

【審査結果の発表】

2017年12月中旬 ※応募者全員に通知するとともに、WEBサイトにて入選者を発表します。

これまでの実施状況

- enoco [study?] #1 友枝望 「CLUSTER」(2013年10月5日～19日)
- enoco [study?] #2 堀川すなお 「解釈と行為 SEEING AND PRACTICING」(2015年1月10日～24日)
- enoco [study?] #3 湯川洋康・中安恵一 「流暢な習慣」(2016年1月10日～30日)
- enoco [study?] #4 冬木遼太郎 「A NEGATIVE EVAGINATE」(2017年3月11日～26日)



#1

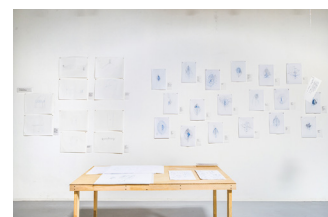
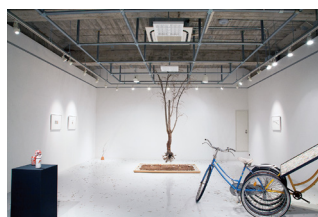


Photo by Tokumu Uematsu

#2



#3



Photo by Rui Iuchi

#4

【主催・お問い合わせ先】

大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco]

〒550-0006 大阪市西区江之子島2丁目1-34

TEL: 06-6441-8050 FAX: 06-6441-8151 MAIL: art@enokojima-art.jp

<http://www.enokojima-art.jp> ※審査結果についてのお問い合わせにはお答えできません。